2017 年第 64 回応用物理学会春季学術講演会
「男女共同参画ＮＥＷＭＡＰ懇親会」開催報告

男女共同参画委員会
委員長　河西奈保子
ＮＥＷＭＡＰ担当　斉藤　公彦

開催日時：2017 年 3 月 15 日（水）12:00～13:30
開催場所：パシフィコ横浜　展示ホール B5 前
参加人数：４０名（男性１９名、女性２１名）

第６３回応用物理学会春季学術講演会において、男女共同参画委員会が企画主催した特別シンポジウム「科学技術の未来に向けたダイバーシティ推進～男女・文理・職種・国籍の観点から～」が終日開催され、今回そのランチセッション的位置づけとして、軽食の立食形式での「ＮＥＷＭＡＰ懇親会」を昼食時間帯に開催致しました。女性研究者を中心とした交流の場として２０１３年の秋季学術講演会から実施してきた旧女子会から数えて今回で９回目、男女共同参画に関する交流の場としてＮＥＷＭＡＰに名称変更してからは昨春から３回目になります。特別シンポジウム会場のすぐそばで開催したということもあり、男性、女性ほぼ半々の４０名という多くの方に御参加頂きました。

会の内容としては、今期新たに委員長に就任された河西委員長の御紹介とご挨拶の後、財満副会長のご挨拶と乾杯でスタートし、シンポジウムの午前の部の流れからか、男女共同参画をはじめとする研究現場のダイバーシティについての非常に活発な議論が交わされました。また、小長井先生や佐藤勝昭先生にも御参加頂き、平素なかなかお会いすることが出来ない先生方とも自由活発な議論と交流を行うことが出来たり、特別シンポジウムの発表者とも議論の深耕や深い交流が出来たりと、参加者にとっては貴重な経験が出来た非常に盛り上がった会合となりました。

今回も前回新潟開催での良かった点を取り入れ、様々な分野、役職の多数の方々が参加しやすい「大型会議場内のオープンスペース」かつ「人の往来の多い場所」で開催し、ネットワーク作りの場としては期待通りの効果が得られ、新たなＮＥＷＭＡＰ会員の獲得にも繋げることが出来たものと考えております。即ち、ＮＥＷＭＡＰ懇親会の今後の開催スタイルが再確認できたものと考えております。

今後は、この懇親会で交わされた各々の議論やトピックスを上手に吸い上げて、委員会での議論への反映や FB 等々による会員間での情報共有化や情報交換の活発化を促す仕組みを構築していきたいと考えております。

ＮＥＷＭＡＰ懇親会の様子